

総合計画の位置付け		第3章-基本施策3-施策1(観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	576	観光施設維持管理事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	観光施設の維持管理を行います。 ①佐倉新町おはやし館管理運営業務 (佐倉囃子(佐倉市指定無形民俗文化財)の伝統啓発、山車人形の展示、観光情報の提供や郷土の文化、伝統行事、物産等の紹介) ②佐倉ふるさと広場管理棟管理業務:佐倉市観光協会に委託(単年度) (ふるさと広場、サイクリングロード等利用者の休憩等施設)
事業の目的	観光振興施設を適切に維持管理することにより、観光客の満足度を高めるとともに、市内観光の振興を図ります。
事業の効果	施設利用者が、安心、安全に施設を利用することができ、満足度の向上が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	10,407	①佐倉新町おはやし館の管理運営 ②佐倉ふるさと広場管理棟の管理委託 ③その他市内観光施設の設備点検
令和05年度	10,407	①佐倉新町おはやし館の管理運営 ②佐倉ふるさと広場管理棟の管理委託 ③その他市内観光施設の設備点検
令和06年度	10,407	①佐倉新町おはやし館の管理運営 ②佐倉ふるさと広場管理棟の管理委託 ③その他市内観光施設の設備点検
合計	31,221	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
佐倉新町おはやし館開館日数	305日	305日	305日
佐倉新町おはやし館利用者数	13,217人	13,217人	13,217人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策3-施策1(観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	724	観光イベント事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民花火大会やチューリップフェスタなど、地域の観光資源を活用したさまざまな主体による観光イベントを実施します。
事業の目的	イベントの実施により、交流人口の増加を図ります。
事業の効果	交流人口の増加により、観光消費額の増大など、地域の産業振興を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	52,844	市民花火大会、チューリップフェスタなどのイベントの開催
令和05年度	52,228	市民花火大会、チューリップフェスタなどのイベントの開催
令和06年度	52,228	市民花火大会、チューリップフェスタなどのイベントの開催
合計	157,300	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
既存イベントの見直し数	2事業	2事業	2事業
主催イベント来場者満足度	85%	85.5%	86%

総合計画の位置付け		第3章-基本施策3-施策1(観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	7842	観光資源創出事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市の観光資源を発掘し、整備・活用を図ります。
事業の目的	新たな観光資源の整備・活用により、新しい交流人口を創出します。
事業の効果	新しい交流人口の創出により、交流人口の増加と観光消費額の増加を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	13,353	・印旛沼周辺地域における観光・学習船の運行 ・京成臼井駅北口観光トイレ設計委託 ・舟戸一里塚の整備 等
令和05年度	35,243	・印旛沼周辺地域における観光・学習船の運行 ・京成臼井駅北口観光トイレ設置工事
令和06年度	5,243	・印旛沼周辺地域における観光・学習船の運行
合計	53,839	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
舟 運 行 数	370回	370回	370回
舟 運 乗 船 者 数	2,200人	2,200人	2,200人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策3-施策1(観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	13011	飯野台観光振興施設管理運営事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	飯野台観光振興施設(印旛沼サンセットヒルズ)の管理運営を行います。 (オートキャンプ場、芝生広場、テニスコート、野鳥の森)
事業の目的	印旛沼周辺地域の活性化推進プランに基づき、農業体験や余暇活動を楽しむ機会の提供等による施設の魅力向上により、来場者の満足度の向上や、印旛沼周辺地域の活性化を図ります。
事業の効果	来場者の満足度の向上等により、交流人口の増加が期待されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	22,415	- 施設の管理、景観の整備を行います。 - オートキャンプ場、テニスコートの貸出しを行います。 - 来場者へのサービス提供を行います。 - 市民観光農園の管理を行います。
令和05年度	21,499	- 施設の管理、景観の整備を行います。 - オートキャンプ場、テニスコートの貸出しを行います。 - 来場者へのサービス提供を行います。 - 市民観光農園の管理を行います。
令和06年度	21,499	- 施設の管理、景観の整備を行います。 - オートキャンプ場、テニスコートの貸出しを行います。 - 来場者へのサービス提供を行います。 - 市民観光農園の管理を行います。
合計	65,413	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
飯野台観光施設(印旛沼サンセットヒルズ)管理日数	359日	360日	359日
飯野台観光施設(印旛沼サンセットヒルズ)利用者数	52,000人	52,000人	52,000人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策3-施策2(商品造成や営業活動の強化、情報発信の充実を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	287	観光協会等支援事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	観光振興(観光案内サービスの向上、観光PR活動の推進等)を実施している関連団体について、組織運営や実施イベント等への補助を行います。
事業の目的	観光施策を効果的に推進します。
事業の効果	市と連携を図りながら観光案内サービス提供や観光PR活動推進を行います。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	4,600	観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業を支援します。
令和05年度	4,600	観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業を支援します。
令和06年度	4,600	観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業を支援します。
合計	13,800	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
支援団体数	1団体	1団体	1団体
観光協会(京成佐倉駅前)における観光客対応件数	15,000件	15,000件	15,000件
観光協会会員数	220名	220名	220名

総合計画の位置付け		第3章-基本施策3-施策2(商品造成や営業活動の強化、情報発信の充実を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	725	観光広報事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所にて観光案内業務を行います。業務は佐倉市観光協会に委託しています。
事業の目的	観光客や来訪者に観光情報の他、施設案内や飲食店等の情報を提供します。
事業の効果	観光情報センターを適切に管理し、観光客や来訪者に佐倉の歴史や、文化、街散策、お土産等の観光情報を提供することにより、佐倉の観光地としての魅力向上につなげています。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	7,175	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所の運営業務を委託します。
令和05年度	7,175	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所の運営業務を委託します。
令和06年度	7,175	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所の運営業務を委託します。
合計	21,525	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
JR・京成佐倉駅前観光案内所等開所日数	359日	360日	359日
JR・京成佐倉駅前観光案内所等電話対応件数	10,950件	10,950件	10,950件
JR・京成佐倉駅前観光案内所等利用者数	26,800人	26,800人	26,800人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策3-施策2(商品造成や営業活動の強化、情報発信の充実を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	7839	観光情報発信事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	ガイドマップやパンフレット等、紙媒体による観光情報の発信を行うとともに、インターネットを活用した、最新の観光情報を随時収集・発信します。また、今後増加が予想される外国人観光客に対応するため、多言語版のポータルサイトの整備やSNSによるプロモーションを行います。
事業の目的	様々なツールを利用しながら、佐倉の魅力を情報発信し、交流人口の増加を図ります。
事業の効果	情報発信により、交流人口の増加が見込まれ、市内産業の活性化が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	2,363	- 観光パンフレット・チラシの製作、増刷等 - 市内13か所に設置してあるWi-Fiの維持管理 - メディアを活用した情報発信
令和05年度	2,363	- 観光パンフレット・チラシの製作、増刷等 - 市内13か所に設置してあるWi-Fiの維持管理 - メディアを活用した情報発信
令和06年度	2,363	- 観光パンフレット・チラシの製作、増刷等 - 市内13か所に設置してあるWi-Fiの維持管理 - メディアを活用した情報発信
合計	7,089	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
観光Webサイトへの掲載数	17件	18件	19件
掲載記事へのPV数	35,053PV	35,053PV	35,053PV

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 2款-1項-4目 / 臨時経費		
事業名	7332	市史資料調査・収集・保存事業		
担当所属		佐倉図書館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市に寄託されている佐倉藩資料である「下総佐倉堀田家文書」を始めとして、佐倉市内外の個人や資料保存機関に所蔵されている古文書を中心とした歴史資料の調査・収集を進め保存することによって、歴史資料の充実と後世への継承を進めます。 夢咲くら館への移転を進めます。
事業の目的	・佐倉にとって貴重な歴史資料を後世に継承するために行います。 ・古文書等の歴史資料が整理・保存されることによって、市史編さんにおける活用ばかりでなく、市民による利用、研究等が進みます。 ・夢咲くら館への移転を進めます。
事業の効果	・貴重な歴史資料の散逸、消滅することを防ぎ、後世への継承と活用が進みます。 ・市民の歴史資産に対する理解や関心が高まり、郷土の魅力や愛着を感じ、それを後世に伝えていくことの重要性を認識する契機となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,688	・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書等の歴史資料のマイクロフィルムを撮影します。 ・調査によって所在が確認された古文書等の歴史資料を収集し保存します。 ・夢咲くら館への移転を進めます。
令和05年度	1,688	・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書等の歴史資料マイクロフィルムを撮影します。 ・調査によって所在が確認された古文書等の歴史資料を収集し保存します。 ・夢咲くら館への移転を進めます。
令和06年度	0	・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書等の歴史資料マイクロフィルムを撮影します。 ・調査によって所在が確認された古文書等の歴史資料を収集し保存します。
合計	3,376	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
古文書等歴史資料調査の件数	3件	3件	-
マイクロフィルム撮影の件数	1件	1件	-
古文書等の歴史資料の収集件数	3件	3件	-
古文書等歴史資料の撮影数	2,000コマ	2,000コマ	-

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 2款-1項-4目 / 臨時経費		
事業名	7334	市史資料普及事業		
担当所属		佐倉図書館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉の歴史に関しての最新の研究成果を市民に提供するため『佐倉市史研究』を定期的に刊行します。 ・佐倉の歴史を市民に普及するため、歴史研究者を招き「佐倉の歴史講演会」を開催します。 ・市民から活字化の要望が強い古文書等の歴史資料を選定して活字化(翻刻)し、『佐倉市史料叢書』として継続して刊行します。
事業の目的	・佐倉の歴史に関する研究誌、史料集の刊行、講演会の実施により市民に佐倉の歴史を普及啓発し、「歴史のまち佐倉」の市民の郷土意識を喚起します。
事業の効果	・郷土の歴史を知ることによって、佐倉市に対する理解や関心をもつ市民が増えることによって、郷土に愛着と誇りを持ち、郷土を大切にする気風が育まれます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	2,091	・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』の刊行 ・『佐倉市史料叢書』の刊行
令和05年度	1,107	・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』の刊行 ・『佐倉市史料叢書』の刊行
令和06年度	1,107	・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』の刊行 ・『佐倉市史料叢書』の刊行
合計	4,305	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
歴史講演会の開催回数	1回	1回	1回
歴史講演会参加者	100人	100人	100人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 2款-1項-4目 / 経常経費		
事業名	9591	市史資料整理保存事業		
担当所属		佐倉図書館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	- 古文書等の劣化を防ぐために中性紙封筒を使用して、収蔵庫にて整理保管します。 - 収集した古文書等の目録を作成します。 - 古文書等の保全と活用のため、複製資料・デジタル化資料を作成、整備します。
事業の目的	佐倉市にとってかけがえのない、将来にわたって伝えてゆくべき古文書等の歴史資料を劣化・散逸させないよう整理・保存していきます。
事業の効果	歴史資料である古文書等が適切に整理・保存され、将来的な有効活用が見込まれます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	2,476	- 古文書等の中性紙封筒・保存箱入れ替え - 資料目録の整備 - 新規に収蔵した資料のくん蒸による消毒 - 歴史資料の撮影 - 古文書を撮影したマイクロフィルムのデジタル化
令和05年度	2,476	- 古文書等の中性紙封筒・保存箱入れ替え - 資料目録の整備 - 新規に収蔵した資料のくん蒸による消毒 - 歴史資料の撮影 - 古文書を撮影したマイクロフィルムのデジタル化
令和06年度	2,476	- 古文書等の中性紙封筒・保存箱入れ替え - 資料目録の整備 - 新規に収蔵した資料のくん蒸による消毒 - 歴史資料の撮影 - 古文書を撮影したマイクロフィルムのデジタル化
合計	7,428	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
資料目録を整備した点数	100点	100点	100点
資料の撮影点数	計300カット	計400カット	計400カット
資料の複製・デジタル化点数	計50点	計50点	計50点

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	213	文化財普及啓発事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民や一般に向け、文化財や歴史、文化資産に関する各種普及事業を行います。
事業の目的	市内の所有者等によって保護継承されてきた文化財や市民文化資産を市民に周知することにより、文化財の保護や地域への理解促進を図ります。
事業の効果	地域の歴史、文化等を象徴する文化財や市民文化資産を広く周知することにより、市民の文化財保護意識を高めるとともに各人が住む地域への理解と愛着増進を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	118	・旧堀田邸・庭園演奏会 ・旧堀田邸ヨガ ・歴史学習会 ・甲冑試着会 ・文化財説明板改修業務委託
令和05年度	118	・旧堀田邸・庭園演奏会 ・旧堀田邸ヨガ ・歴史学習会 ・甲冑試着会 ・文化財説明板改修業務委託
令和06年度	118	・旧堀田邸・庭園演奏会 ・旧堀田邸ヨガ ・歴史学習会 ・甲冑試着会 ・文化財説明板改修業務委託
合計	354	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
文化財説明板等の設置修繕数	1ヵ所	1ヵ所	1ヵ所
文化財普及啓発事業実施回数	20回	20回	20回
公民館・学校等への講師派遣・協力の回数	20回	20回	20回
文化財普及啓発事業参加者数	5,000人	5,000人	5,000人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	217	井野長割遺跡保存整備事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・国指定史跡の井野長割遺跡の保存・整備を行います。 ・本格的な史跡整備に向けて整備検討委員会を開催し、将来に向けた整備の方向性を決定します。 ・市民に対し、普及事業を実施します。
事業の目的	・指定史跡井野長割遺跡の維持管理を行います。 ・整備検討委員会で史跡の保存整備について検討します。 ・普及事業により、佐倉の歴史に興味を持つ動機を作ります。
事業の効果	・国指定史跡が、適正に保存されます。 ・国民共有の財産である史跡の適正な管理・整備が実施されます。 ・佐倉の歴史に慣れ親しんでもらうことで郷土愛の醸成を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,641	・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣 ・部分公開 ・見学会実施
令和05年度	1,641	・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣 ・部分公開 ・見学会実施
令和06年度	1,641	・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣 ・部分公開 ・見学会実施 ・説明板・表示等設置
合計	4,923	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
普及事業の開催回数	10回	10回	10回
普及事業の参加者数	500人	500人	500人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	314	文化財保護事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・市内に所在する指定文化財の所有者等に、経常的な管理に対する補助金を支出して経済的に支援します。 ・文化財基本調査を継続し、基礎データの蓄積を図ります。
事業の目的	市指定文化財の所有者や管理者、伝承者を対象に補助事業を行い、市民共有の財産を適切に管理するとともに市内に所在する文化財基本調査を進め、現状の把握に努めます。
事業の効果	・市内の文化財を市民共有の財産として後世に伝えます。 ・文化財指定や保護計画の策定に際して、目安づくりができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	676	・文化財調査委託(建造物・仏像・社寺等の調査) ・指定文化財の管理(草刈・剪定等) ・文化財保存事業補助金の支出(指定文化財10件の維持管理に要する経費補助)
令和05年度	676	・文化財調査委託(建造物・仏像・社寺等の調査) ・指定文化財の管理(草刈・剪定等) ・文化財保存事業補助金の支出(指定文化財10件の維持管理に要する経費補助)
令和06年度	676	・文化財調査委託(建造物・仏像・社寺等の調査) ・指定文化財の管理(草刈・剪定等) ・文化財保存事業補助金の支出(指定文化財10件の維持管理に要する経費補助)
合計	2,028	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
補助金交付件数	10件	10件	10件
調査等実施数	3件	3件	3件
佐倉を歴史文化豊かなまちと思う市民の割合	72%	72%	72%

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	315	市内遺跡所在確認調査事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・埋蔵文化財包蔵地(遺跡)内で計画される土木工事に先立って、埋蔵文化財発掘調査を実施します。 ・個人・中小企業等の事業に伴う調査に対しては、費用対効果・緊急性と照らし、一部公費負担します。 ・佐倉城跡など重要遺跡の調査を実施します。
事業の目的	・公費導入によって個人事業者や中小企業の埋蔵文化財調査費用の負担を軽減させます。 ・埋蔵文化財の取扱い事務の一部である試掘を公費負担によって実施し、事業者の負担を軽減させます。
事業の効果	・埋蔵文化財調査に公費を導入することによって、民間事業と埋蔵文化財保護の調整を図り、適正化と迅速化を促進します。 ・市事業に係る小規模な発掘調査にも対応します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	21,891	・埋蔵文化財取扱い事務 ・埋蔵文化財調査 ・試掘 ・重要遺跡の整理 ・重要遺跡の調査 ・調査報告書の刊行
令和05年度	21,891	・埋蔵文化財取扱い事務 ・埋蔵文化財調査 ・試掘 ・重要遺跡の整理 ・重要遺跡の調査 ・調査報告書の刊行
令和06年度	21,891	・埋蔵文化財取扱い事務 ・埋蔵文化財調査 ・試掘 ・重要遺跡の整理 ・重要遺跡の調査 ・調査報告書の刊行
合計	65,673	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
文化財保護法届出通知件数	90件	90件	90件
市内発掘調査指導件数	3件	3件	3件
直営発掘調査件数	18件	18件	18件
埋蔵文化財発掘調査報告書刊行冊数	1冊	1冊	1冊
埋蔵文化財照会件数	30件	30件	30件

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	323	本佐倉城跡保存整備事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	国指定史跡の本佐倉城跡の保存・整備を行います。本格的な史跡整備に向け、隣接する酒々井町と共同で整備検討委員会を開催し、将来に向けた整備の方向性を決定します。史跡内の維持管理を行います。
事業の目的	国史跡の適正な保存が図れ、国民共有の財産である文化財の保護・継承及び活用に資することができます。
事業の効果	本佐倉城を訪れる市民を増加させ、市民の郷土に対する愛着の醸成に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	2,641	草刈(3回/年) 剪定・伐採 設備修繕(柵等) PR活動 草刈機(バロネス)修繕、定期点検
令和05年度	2,188	草刈(3回/年) 剪定・伐採 PR活動 草刈機(バロネス)定期点検
令和06年度	2,188	草刈(3回/年) 剪定・伐採 PR活動 草刈機(バロネス)定期点検
合計	7,017	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
普及事業開催回数	2回	2回	2回
普及事業参加者数	250人	250人	250人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	519	考古及び民俗資料整理事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・文化財収蔵庫で保管されている考古・民俗資料等の整理を行います。 ・考古・民俗資料の分類整理及び図面・写真の収納整理、埋蔵文化財の修復を実施します。 ・新たに発見される遺物のほか寄付資料など収蔵資料は増加しているため、管理手法・公開手法を検討します。 ・考古資料の保存処理に国庫・県費補助を導入します。 ・考古・民俗資料の展示を行います。
事業の目的	・考古・民俗資料は、市内外の教育機関・研究者からの問い合わせや貸出依頼、市内小学校での総合学習での活用例が多数あり、その要望に適切に回答し迅速に対応するために、資料の整理・修復を行います。 ・市内各施設における資料の貸出展示等依頼にも積極的に応じます。 ・国庫補助事業関連の出土品の台帳化を進めます。 ・市内で出土した考古資料と民俗資料の実物展示をすることで、佐倉市の歴史を市内外の方に普及します。
事業の効果	・市民の財産である文化財をより良好な状態で保管し、必要に応じて活用できる状態にします。 ・学校教育・公民館等でそれらを活用することによって、市民が地域の歴史・文化に親しみやすくなります。 ・佐倉市の歴史を市民、佐倉市を訪れた方にアピールでき、市への愛着、理解を深めることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	6,725	・資料の台帳化 ・資料修復・保存処理 ・資料撮影と写真資料のデジタル化 ・収蔵場所の維持管理 ・収蔵資料の展示
令和05年度	6,725	・資料の台帳化 ・資料修復・保存処理 ・資料撮影と写真資料のデジタル化 ・収蔵場所の維持管理 ・収蔵資料の展示
令和06年度	6,725	・資料の台帳化 ・資料修復・保存処理 ・資料撮影と写真資料のデジタル化 ・収蔵場所の維持管理 ・収蔵資料の展示
合計	20,175	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
資料台帳化点数	1,500点	1,500点	1,500点
資料修復・保存処理件数	5点	5点	5点
資料活用件数	20件	20件	20件
資料撮影・写真・データ提供件数	20件	20件	20件

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	625	文化財施設管理運営事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・旧堀田邸・武家屋敷・佐倉順天堂記念館を市内文化財として維持管理します。 ・広く一般公開するほか、佐倉フィルムコミッションのロケ地として活用します。
事業の目的	・文化財施設を市民はじめ全国からの見学者に公開し、佐倉の歴史や文化を普及します。 ・施設を適切に維持管理します。
事業の効果	佐倉の歴史、文化の良さが伝わります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	32,022	・年間を通した文化財施設3館(佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸)の管理運営 ・市民や観光客への展示公開 ・文化財施設をはじめ市の歴史文化の情報発信
令和05年度	32,022	・年間を通した文化財施設3館(佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸)の管理運営 ・市民や観光客への展示公開 ・文化財施設をはじめ市の歴史文化の情報発信
令和06年度	32,022	・年間を通した文化財施設3館(佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸)の管理運営 ・市民や観光客への展示公開 ・文化財施設をはじめ市の歴史文化の情報発信
合計	96,066	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
開館日数	307日	307日	307日
撮影使用(有料)件数	35件	35件	35件
旧堀田邸、武家屋敷、佐倉順天堂記念館の入館者数	40,000人	44,000人	44,000人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	631	市民文化資産保全活用事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民文化資産制度を推進して、住民とともに市内の文化資産を保護します。市民文化資産の保全活用のため、調査を行い、市民文化資産運用委員会を開催して選定を行います。
事業の目的	・地域住民により長く保護継承され、地域の特質を表象する市民文化資産を選定します。 ・制度の周知とあわせ、選定された市民文化資産の周知を図ります。
事業の効果	地域の資産を市民共有の財産として守り伝え、佐倉の歴史文化の良さを広めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	60	市民等からの申請に基づき、選定に向けた事務及び市民文化資産運用委員会を開催します。
令和05年度	60	市民等からの申請に基づき、選定に向けた事務及び市民文化資産運用委員会を開催します。
令和06年度	60	市民等からの申請に基づき、選定に向けた事務及び市民文化資産運用委員会を開催します。
合計	180	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
市民文化資産選定候補審議件数	1件	1件	1件
市民文化資産説明板設置数	1件	1件	1件
市民文化資産数	21件	22件	23件

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	7665	歴史的建造物保全整備事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・市内の歴史的建造物基本調査の結果に基づき、詳細調査を行い、文化財指定・登録につなげます。 ・旧平井家住宅、旧今井家住宅(旧駿河屋)を国登録有形文化財としての活用整備につなげるための保全を行います。
事業の目的	・歴史的建造物の保存整備に欠かすことのできない基礎資料の蓄積を図ります。 ・詳細調査を行うことにより文化財指定・登録につなげることができます。 ・新町地区の商家住宅である旧平井家住宅、旧今井家住宅は城下町の歴史を伝える貴重な歴史的建造物です。この建物を保存と活用の両側面から保全・整備します。
事業の効果	・歴史的建造物の現況を把握し、今後の活用につなげることができます。 ・新町通りなど、古い町並みの修理修景に際しては、原資料として価値あるものとなります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,024	・旧平井家住宅、旧今井家住宅の維持管理、修繕 ・登録有形文化財候補の図面作図
令和05年度	519	・旧平井家住宅、旧今井家住宅の維持管理、修繕 ・登録有形文化財候補の調査報告書印刷製本
令和06年度	24	・旧平井家住宅、旧今井家住宅の維持管理、修繕
合計	1,567	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
歴史的建造物調査対象	1件	1件	1件
市内の文化財指定・登録された歴史的建造物	23件	24件	25件

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	7785	市内遺跡整理事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市の公共事業に伴って実施した埋蔵文化財調査の結果を整理し、報告書を刊行します。
事業の目的	発掘調査の学術的な成果を公表することにより、文化財保護思想の高まりと地域の歴史の発展に寄与することができます。
事業の効果	発掘調査報告書を図書館や博物館等の公共施設で公開・活用します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	0	-
令和05年度	1,540	・生谷松山遺跡埋蔵文化財整理業務委託
令和06年度	2,954	・生谷松山遺跡埋蔵文化財整理業務委託
合計	4,494	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
佐倉市埋蔵文化財調査の整理件数	1件	1件	1件
佐倉市埋蔵文化財調査の報告書刊行冊数	1冊	1冊	1冊

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9 款-5 項-2 目 / 臨時経費		
事業名	10542	埋蔵文化財収蔵施設整備事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和 04 年度～令和 06 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	旧弥富小学校敷地内に収蔵施設と作業室を設置して遺物を保管・整理します。宮小路、山崎に収蔵施設を設置して遺物を保管します。 また、収蔵施設の老朽化に伴い修繕を実施します。
事業の目的	発掘調査に伴い出土した遺物を適切な環境で保管し、将来にわたり資料として活用します。最終的には、資料を弥富・宮小路の2カ所に集約し、整理作業の効率化を図ります。 また、施設の修繕を適切に実施し、室内で作業に従事する調査補助員や、資料実見に訪れる学生・研究者、展示室に訪れる児童の安全を確保します。
事業の効果	専用施設とすることで、遺物が適切に管理できるだけでなく、整理作業の効率も向上します。また、資料公開の通年実施が可能となり、市民の学習意欲に応えることができます。 さらに、老朽化した箇所の修繕を実施することで、不測の怪我や事故を未然に防ぐことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和 04 年度	340	収蔵庫修繕
令和 05 年度	0	収蔵庫管理
令和 06 年度	0	収蔵庫管理
合計	340	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和 04 年度	令和 05 年度	令和 06 年度
収蔵品の貸出・見学団体数	23 件	23 件	23 件
市内外で展示される収蔵品数	664 点	664 点	664 点

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	11260	佐倉城跡発掘調査整備事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	平成27年度から平成28年度にかけて、発掘調査を公益財団法人印旛郡市文化財センターに委託して得た成果について、リーフレットの作成及び案内板の設置を行います。佐倉城内の武家屋敷の発掘調査成果について報告書にまとめます。
事業の目的	江戸時代の古文書や古絵図に記載されている佐倉城の大手門、空堀、土塁の位置、形態、遺存状況等を明らかにし、佐倉城跡整備事業に活用します。
事業の効果	市民や佐倉を訪れた方に、佐倉及び佐倉城の歴史について、より深い理解、興味を与えることができます。 また、発掘調査の成果を教育現場で活用することが可能であり、大手門周辺の修景整備にあわせて行うことにより、郷土の歴史への愛着、理解が深まります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	460	・整理作業、報告書刊行(富士見台付近の未報告調査) ・測量調査(市内遺跡調査として継続実施している成果を活用していく予定)
令和05年度	0	・測量及び発掘調査報告を活かしたパンフレット作成(市内遺跡調査として継続実施している成果を活用していく予定)
令和06年度	0	・大手門周辺の陶板看板作成
合計	460	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
発掘調査等の実施	測量調査	測量調査	測量調査
報告書の配本数	300冊	300冊	300冊

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	11261	文化財保存整備事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・民間所有の指定・登録文化財等において、修理・整備に対し市が補助を行い、所有者・管理者の負担を軽減し、文化財を適切に保存・整備し、将来にわたって良好に継承していきます。 ・佐倉市の歴史文化資産を様々な情報媒体を経由して情報発信します。 ・歴史文化遺産の環境整備により見学者の利便性・安全性を向上します。
事業の目的	・指定・登録文化財の所有者・管理者の負担を軽減し、文化財を適切に保存・整備します。 ・佐倉学(学校教育・社会教育)の支援を行います。 ・歴史文化遺産を活用した交流人口の増加を図ります。 ・見学者の利便性の向上を目指します。
事業の効果	・佐倉の歴史文化遺産を良好な状態で、後世に継承していきます。 ・佐倉学の学習支援の一助となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	19,695	・指定・登録文化財等の保存・整備・活用に対する補助 ・文化財保存活用地域計画の策定 ・ミレニアムセンター佐倉の地域防災センター跡地を暫定利用しての展示
令和05年度	7,454	・指定・登録文化財等の保存・整備・活用に対する補助 ・文化財保存活用地域計画の策定、文化庁による計画認定
令和06年度	0	・指定・登録文化財等の保存・整備・活用に対する補助
合計	27,149	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
補助事業件数	2件	2件	2件
文化財案内板・標柱の設置、史跡等の環境整備の件数	4件	4件	4件
佐倉を歴史文化豊かなまちと思う人の割合	72%	73%	74%

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	12539	日本遺産活用推進事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・日本遺産構成文化財の普及・活用・保存を図ります。 ・城下町佐倉の歴史文化資産を活かした地域の活性化を図ります。 ・城下町佐倉の祭礼文化を活かした地域の活性化を図ります。 ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加します。
事業の目的	日本遺産のブランド力を高め、北総四都市の歴史・文化資産を活用することで、地域を活性化すると同時に、城下町佐倉をよく知り愛着を持つ人の増加を図ります。
事業の効果	・「城下町佐倉」のイメージの向上につながります。 ・外国人観光客をはじめとする交流人口の増加に寄与します。 ・佐倉を訪れたい、住みたい、住んでいてよかったと感じる人びとの増加につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	2,680	・城下町佐倉の祭礼に係る用具の整備・修復を通じた地域の活性化 ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加 ・日本遺産構成文化財等をめぐるスタンプラリー等の普及啓発事業 ・日本遺産サミットに参加 ・日本遺産学習ガイドマップ、城館跡リーフレットの印刷・配布 ・「城下町佐倉絵図集成」(仮)の編集
令和05年度	3,230	・城下町佐倉の祭礼に係る用具の整備・修復を通じた地域の活性化 ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加 ・日本遺産サミットに参加 ・日本遺産構成文化財等をめぐるスタンプラリー等の普及啓発事業 ・日本遺産構成文化財のVR映像の撮影・公開 ・「城下町佐倉絵図集成」(仮)の編集 ・日本遺産学習ガイドマップ、城館跡リーフレットの配布
令和06年度	2,980	・城下町佐倉の祭礼に係る用具の整備・修復を通じた地域の活性化 ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加 ・日本遺産サミットに参加 ・日本遺産構成文化財等をめぐるスタンプラリー等の普及啓発事業 ・日本遺産学習ガイドマップ、城館跡リーフレットの印刷・配布 ・日本遺産構成文化財のVR映像の公開 ・「城下町佐倉絵図集成」(仮)の編集
合計	8,890	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
日本遺産普及事業件数	3件	4件	4件
日本遺産構成文化財を対象とした補助事業件数	3件	3件	3件
引き回し可能な旧佐倉町山車の台数	5台	5台	5台
日本遺産「北総四都市江戸紀行」の認知度	60%	65%	65%

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策1(歴史・文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費		
事業名	14418	文化財施設保存整備事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・武家屋敷3棟、旧堀田邸、佐倉順天堂記念館の現況を把握し、中長期的な視野をもって計画的な保存・整備を実施します。 ・経常的な修繕で賄いきれない大規模な修繕や防災設備の整備などを検討し、文化財の価値や安全性を向上させます。
事業の目的	・文化財施設の価値や安全性を維持向上させ、適切に保存・整備して後世に継承していきます。
事業の効果	・市民や観光客等に佐倉の歴史文化を伝えるとともに、佐倉市の価値を高めます。 ・郷土の歴史文化に誇りを持てる人が増加します。 ・佐倉を訪れたいと思う人が増加します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,621	・旧但馬家住宅支障木剪定業務委託 ・旧堀田邸襖修繕(座敷棟・玄関棟)
令和05年度	10,824	・旧但馬家住宅茅葺屋根修繕 ・旧堀田邸襖修繕(玄関棟) ・くらやみ坂高木剪定業務委託 ・くらやみ坂土留丸太修繕 ・旧武居家住宅高木剪定業務委託
令和06年度	10,511	・旧但馬家住宅茅葺屋根修繕 ・旧堀田邸襖修繕(玄関棟) ・旧武居家住宅真砂土舗装修繕 ・旧但馬家住宅真砂土舗装修繕
合計	22,956	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
保存・整備等の件数	6件	5件	5件
文化財施設3館の入館者数	40,000人	44,000人	44,000人
文化財施設での撮影等の活用件数	35件	35件	35件

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(芸術文化の普及を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	212	文化普及事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉市の1年間の芸術文化関係記事や特集記事を掲載した文化情報誌「風媒花」を毎年発行します。 ・日本の名作映画の無料上映会「キネマの夕べ」を定期的に開催します。
事業の目的	・佐倉市内でおこなわれた1年間の芸術文化関係のできごとやその時々々のトピックを広く市民にお知らせするとともに、記録として蓄積していくことを目的とします。 ・日本の名作映画を紹介するとともに、芸術鑑賞という文化活動の定着をめざします。
事業の効果	市民の芸術文化に対する興味関心を高め、生活の中に取り入れるきっかけをつくります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	612	・「風媒花」の発行 ・女子美術大学等との連携推進
令和05年度	612	・「風媒花」の発行 ・「キネマの夕べ」の開催 ・女子美術大学等との連携推進
令和06年度	612	・「風媒花」の発行 ・「キネマの夕べ」の開催 ・女子美術大学等との連携推進
合計	1,836	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
文化情報誌『風媒花』の発行回数	1回	1回	1回
文化情報誌『風媒花』の発行部数	700部	700部	700部
「キネマの夕べ」の実施回数	-	4回	4回
文化情報誌『風媒花』の配布、頒布部数(過年度発行分含む)	630部	630部	630部
「キネマの夕べ」の入場者数	-	700人	700人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(芸術文化の普及を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-1目 / 経常経費		
事業名	623	市民文化祭事業		
担当所属		文化課	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民文化祭は、佐倉市民文化祭実行委員会を組織して、これに事業の実施を委託し、市内の芸術文化団体が協力し合い、各種作品展示、舞台発表等を全市的に行います。
事業の目的	市民(参加者)に日頃の芸術活動の成果を発表する機会を提供します。市民(鑑賞者)に同じ市民による発表を通して、身近に芸術文化に触れる機会を提供します。
事業の効果	参加者としてまたは鑑賞者として、佐倉市の市民による文化活動を振興します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,940	市民文化祭事業委託料
令和05年度	1,940	市民文化祭事業委託料
令和06年度	1,940	市民文化祭事業委託料
合計	5,820	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
事業数	29事業	29事業	29事業
参加者数(出品者・出演者・参加者)	3,000人	3,000人	3,000人
参加者数(協力者・鑑賞者を含む)	16,000人	16,000人	16,000人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(芸術文化の普及を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-5目 / 経常経費		
事業名	325	市民音楽ホール自主文化事業		
担当所属		市民音楽ホール	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・クラシック音楽を中心に、ピアノ、器楽など様々な演奏会などを提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
事業の目的	ホールの特性を生かしながら様々な音楽事業を提供することで、潤いのある心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現を図ります。
事業の効果	音楽芸術に接する機会や、音楽活動に参加する機会を提供することにより、市民生活にゆとりや潤いを提供できるとともに、市民音楽活動の活性化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	2,165	・クラシック音楽を中心に、ピアノ、器楽など様々な演奏会などを提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
令和05年度	2,165	・クラシック音楽を中心に、ピアノ、器楽など様々な演奏会などを提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
令和06年度	2,165	・クラシック音楽を中心に、ピアノ、器楽など様々な演奏会などを提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
合計	6,495	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
主催公演の実施本数	5本	5本	5本
自主文化事業の入場者数	3,000人	3,000人	3,000人
主催公演の入場者の満足度	85%	85%	85%
市民参加型事業への参加団体数	12団体	12団体	12団体

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(芸術文化の普及を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-5目 / 経常経費		
事業名	523	学校巡回音楽会・教室事業		
担当所属		市民音楽ホール	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・小中学校を対象にオーケストラなどの演奏会を提供します。 ・少年少女ハンドベル教室を開催します。
事業の目的	音楽に接することを通して、児童及び生徒の豊かな情操を養います。
事業の効果	児童・生徒に質の高い音楽鑑賞の機会や実際に音楽活動に参加する機会を提供することで、子どもたちの豊かな感情や情緒を育むことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,440	・小中学校を対象にオーケストラなどの演奏会を提供します。 ・少年少女ハンドベル教室を開催します。
令和05年度	1,440	・小中学校を対象にオーケストラなどの演奏会を提供します。 ・少年少女ハンドベル教室を開催します。
令和06年度	1,440	・小中学校を対象にオーケストラなどの演奏会を提供します。 ・少年少女ハンドベル教室を開催します。
合計	4,320	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
学校巡回音楽会の実施本数	2本	2本	2本
演奏会を聴いてみたかった児童・生徒の割合	90%	90%	90%
学校巡回音楽会、ハンドベル教室及び少年少女合唱教室の参加者数	350人	350人	350人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(芸術文化の普及を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-5目 / 臨時経費		
事業名	7457	市民音楽ホール施設整備事業		
担当所属		市民音楽ホール	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・施設や設備の適切な機能維持に努めます。 ・施設や設備の計画的な整備、修繕等を実施します。
事業の目的	・将来にわたり芸術文化活動環境を市民に提供していきます。 ・改修工事を実施するなどにより、安全で快適な施設環境を市民に提供します。
事業の効果	良好な施設環境を提供することにより、市民の芸術文化活動が活性化されます。 また、実施計画の成果指標として「施設・設備の不具合や故障等により中止となる公演が1件もないこと」を掲げており、適切な時期をとらえて整備・修繕等を行ってきたことから、上記理由により中止となる公演は、これまでのところ発生しておりません。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	8,187	施設や設備の適切な機能維持のため、計画的な整備及び修繕等を実施する必要があり、経年劣化に伴い突発的なノイズが生じていることからサイドスピーカー用アンプ(2台)の更新を行います。
令和05年度	18,311	・電波法関係法令改正に伴うワイヤレスマイクの更新及び経年劣化に伴うワイヤレス設備の更新を行います。 ・経年劣化に伴う空調機械室制御設備の更新を行います。
令和06年度	0	実績を基に実施計画の見直しを行います。
合計	26,498	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
施設・設備の修繕・改修工事等の件数	1件以上	1件以上	1件以上
施設・設備の不具合・故障により中止となった音楽ホールでの公演件数	0件	0件	0件

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(芸術文化の普及を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 臨時経費		
事業名	103	美術館企画展事業		
担当所属		美術館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	国内外の優れた作品を紹介するとともに、佐倉の美術史を明らかにする展覧会を実施します。
事業の目的	市民の美術に関する知識及び教養の向上を図り、芸術文化の振興に寄与します。
事業の効果	・幅広い分野の展覧会を開催し、来館者の増加を図ります。 ・様々な芸術文化に触れることで、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	27,310	企画展を開催する。 ①安西水丸展(幼少期を母の生地の子葉で過ごしたイラストレーターを紹介) ②清原啓子展(千葉県出身の版画家・深沢幸雄に師事した夭折の版画家を紹介) ③小村雪岱展(旧佐倉藩土の家系を継いだ挿絵画家の生誕135年を記念して紹介) ④次年度以降の企画展の調査・準備
令和05年度	26,374	企画展を開催する。 ①絵本展(新図書館開館を記念し、絵本を主題とした展覧会を開催) ②和田的展(佐倉に窯を構えた若手工芸家を紹介) ③カオスモス7(開館以来シリーズで行っている千葉の現代美術を紹介する展覧会) ④次年度以降の企画展の調査・準備
令和06年度	29,325	企画展を開催する。 ①開館30年記念 香取秀真の眼(佐倉ゆかりの工芸家の作品とその美の源泉となった作品を紹介) ②開館30年記念佐倉の美術(開館30年を記念し佐倉の美術を振り返る展覧会) ③現代作家展(開館以来のシリーズ・カオスモス展で紹介した作家の中から活躍が著しい作家を紹介) ④次年度以降の企画展の調査・準備
合計	83,009	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
企画展実施回数	3回	3回	3回
企画展入場者数	10,500人	10,500人	10,500人
1日平均企画展入場者数	87人	87人	87人
来場者アンケートによる企画展満足度	75%	75%	75%

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(芸術文化の普及を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 経常経費		
事業名	329	美術館収蔵作品展事業		
担当所属		美術館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民の財産としてのコレクションを公開するとともに、佐倉の美術史を紹介します。収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催します。
事業の目的	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、郷土ゆかりの作家がどのように創作活動を展開し、美術史の中でどのような役割を果たしてきたのかを周知します。
事業の効果	郷土ゆかりの作家の紹介により、佐倉・房総の郷土への関心を高め心豊かな市民生活の営みに寄与するとともに、来館者数の増加を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,002	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、市民が気軽に足を向けられる作品公開の場を提供します。
令和05年度	1,002	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、市民が気軽に足を向けられる作品公開の場を提供します。
令和06年度	1,002	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、市民が気軽に足を向けられる作品公開の場を提供します。
合計	3,006	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
収蔵作品展実施回数	3回	3回	3回
収蔵作品展入場者数	13,000人	13,000人	13,000人
来場者アンケートによる収蔵作品展満足度	75%	75%	75%

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(芸術文化の普及を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 経常経費		
事業名	434	美術館作品収集保管事業		
担当所属		美術館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・市立美術館に相応した市ゆかりの作家の作品を中心に主に寄付を通じて収集します。 ・収蔵品を良好な状態で保管します。
事業の目的	・市民の美術財産を拡充し鑑賞の機会を提供することで、市民の豊かな心を育みます。 ・より良い状態で管理・補修することで財産価値を高め、佐倉市ゆかりの作家の美術作品や資料を後世に伝えます。
事業の効果	市立美術館に相応した作品を収集し保管することにより、収蔵作品展を充実させ、多くの市民に対し美術のすばらしさを紹介します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,318	主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集すると共に収蔵作品を大切に保管します。
令和05年度	1,318	主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集すると共に収蔵作品を大切に保管します。
令和06年度	1,318	主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集すると共に収蔵作品を大切に保管します。
合計	3,954	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
新規収蔵作品数(寄贈)	10点	10点	10点
新規収蔵作品数(購入)	1点	1点	10点
美術品収蔵作品総数	1,315点	1,315点	1,315点

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(芸術文化の普及を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 経常経費		
事業名	636	美術館教育普及事業		
担当所属		美術館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	広く美術の振興をはかるため、市民協働によるプロジェクトや、実行委員会形式の展覧会、ワークショップ、コンサート、イベントなどをおこないます。またホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術・文化の情報を発信します。
事業の目的	・地元団体との共催展覧会や、美術館での市民ボランティアなど、一歩踏み込んだ美術館での活動を通し、公立美術館が市民にできることは何かを探っていきます。 ・美術に興味のなかった人々を対象に事業を展開し、美術に関心を持つ層を広げていきます。 ・美術には興味がなくとも、とにかく足を運んでもらい、美術館に親しみを持ってもらうところから、利用者層の拡大を図ります。
事業の効果	芸術、文化や美術館を身近に感じられるようになり、新たな視点を持って、地域や日常を見つめ直すことにより、より豊かな市民生活をおくることに寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	1,252	・広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。 ・ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します。
令和05年度	1,252	・広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。 ・ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します。
令和06年度	1,252	・広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。 ・ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します。
合計	3,756	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
年間参加型事業件数	6件	6件	6件
参加型事業参加者数(年間)	8,000人	8,000人	8,000人
年間来館者数	84,000人	84,000人	84,000人

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(芸術文化の普及を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 臨時経費		
事業名	7356	美術館施設改修事業		
担当所属		美術館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市立美術館として芸術文化の振興に寄与する施設のあり方を検討しながら、ESCO事業の運用により、省エネルギー化及び安定した温湿度管理を図ります。また、老朽化した設備の改修を優先順位をつけて実施します。
事業の目的	ESCO事業による空調設備の管理を行うとともに、開館から四半世紀を経て老朽化した施設の管理修理を適切に行います。
事業の効果	美術館施設の恒常的な施設機能を維持し、美術館利用者が年間を通して快適に施設を利用できるようになります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	20,966	空調設備改修のESCO事業によるサービス委託をします。 トラックヤード排気ファンの修繕を行います。
令和05年度	23,227	空調設備改修のESCO事業によるサービス委託をします。 収蔵庫の老朽化した空調設備の修繕を行います。 トイレ(男女各1か所、計2カ所)におむつ交換台を設置します。
令和06年度	23,540	空調設備改修のESCO事業によるサービス委託をします。 電話交換機を更新します。
合計	186,774	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
修繕・工事	1式	1式	1式
光熱水費実額	21,566千円	21,566千円	21,566千円
施設及び設備の不具合に起因する展示会中止件数	0件	0件	0件

総合計画の位置付け		第3章-基本施策4-施策2(芸術文化の普及を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 経常経費		
事業名	9605	美術館調査研究事業		
担当所属		美術館	事業期間	令和04年度～令和06年度

【実施計画の概要】

事業の内容	美術館活動に反映させるため、美術作品や作家等の調査を行います。
事業の目的	美術館活動に反映させるため、美術作品及び美術関係資料の収集、保存、展示、普及に関する調査研究を行います。
事業の効果	事業成果は長期間の継続した活動によるものです。市立美術館としての独自性は調査研究活動により生み出すことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
令和04年度	205	美術館事業に反映させるため、美術作品や作家等の調査を行います
令和05年度	205	美術館事業に反映させるため、美術作品や作家等の調査を行います
令和06年度	205	美術館事業に反映させるため、美術作品や作家等の調査を行います
合計	615	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和04年度	令和05年度	令和06年度
研 究 項 目	5件	5件	5件
収 蔵 作 品 展 開 催 数	3回	3回	3回
企 画 展 開 催 数	2回	2回	2回